

令和 8 年 8 月 5 日

門川町議会議長 様

(5 番) 門川町議会議員 魚永 崇貢 印

一 般 質 問 通 告 に つ い て

令和 8 年門川町議会第 3 回定例会において、下記のとおり質問いたしたいので会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告いたします。

受付	8 月 5 日 午前 11 時 00 分	N o . 3
----	----------------------	---------

質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
健康ポイント事業について	山形市が展開している健康ポイント事業「SUKSK (スクスク)」に効果が表れております。2019年からのスタートから登録者数が2万人を超え利用者は健康意識と行動の変化を実感するようになり、健康診断の結果が改善したとの結果が明らかになっています。 スマートフォンに専用アプリをインストールし、多様な活動を「ポイント化」するため、2次元コードを活用し、各施設に同コードを設置しています。スマホを持たない方にはポイント手帳・介護予防手帳による参加が可能になっている。 ポイント換算は、一日8000歩歩くと100ポイント、グランドゴルフが1回100ポイント、自宅での体操や減塩が5ポイントなど。これらは1口5000ポイントから抽選に応募でき、商品は県内にある温泉旅館の宿泊補助券や県の特産品、地域で使える食事券や商品券などが用意されている。 「利用者の89, 5%が健康意識が高まった・やや高まった」と回答。88, 9%が行動の変容があったと答えている。 また、事業開始前の18年度と23年度の高齢者数を比較すると7万1236人から7万3140人に増加している一方、要介護2以上の人は7190人から6790人と減少している。 本町においても健康寿命延伸へポイント事業を導入するお考えはないでしょうか。	町長

「搾乳マーク」の掲示について	低出生体重児を育てる母親への支援として、神奈川県海老名市は市内３か所の授乳スペースの扉に、搾乳に利用できることを示す「搾乳マーク」を掲示しています。 このマークは、これまで低出生体重児を育てる母親たちが外出先で搾乳しようとする際、授乳室を利用するのをためらう傾向にあったことから、安心できる環境を促すものです。子供を連れていなくても周りの目を気にせず、授乳室が利用しやすい環境の一環となります。 本町におきましても、「搾乳マーク」を掲示するお考えはないでしょうか。	町長
認知症の早期発見について	青森県むつ市が今年４月に導入した「認知症セルフチェッカー」が好評を博しております。 これはVR（仮想現実）技術を活用し、記憶力や判断力を確認する機器です。認知症の早期発見へ市民の健康意識の向上や医療機関受診を促すため採用されたものです。 利用方法はVRゴーグルをのぞき、画面上で出題される問題に目線で回答する。記憶力や判断力などを５分野で計９題が出題され、検査時間は５分程度。検査後、総合評価点などが表示され、「軽度認知障害」や予防に向けた取り組みの説明も受けられ、医療機関受診につながられます。 本町におきましても、認知症早期発見のために「認知症セルフチェッカー」導入のお考えはないでしょうか。	町長